令和5年度(公財)茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザー派遣要領

1 目 的

県内に在住する外国人のコミュニケーションを支援するために、地域日本語教室が日本語学習支援者養成講座やレベルアップの研修会を実施する際に指導者を派遣することにより、日本語学習支援者の育成を図る。

2 事業主体

公益財団法人茨城県国際交流協会

3 派遣の内容

- (1) 派遣先(参加者数は、原則15名以上とする。15名に満たない団体については他団体との共催も可。)
 - (1) 茨城県内の地域日本語教室を主催する団体及び組織。
 - ② 地域日本語教室の開催を予定する団体及び組織。

(2) 受講者

派遣先または派遣先の近隣市町村の地域日本語教室等関連団体及び組織に所属する者で、受講後は県内で日本語学習支援者として活動する者。

(3) 派遣する講師

協会が「(公財) 茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザー設置要綱」により登録した日本語教育の指導者。

(4) 派遣の対象とする活動

すでに日本語を教えている日本語学習支援者を対象とした<u>レベルアップ講座</u>、及びこれから日本語学習支援を始める人のための**初級日本語学習支援者講座**。

- (5) 派遣の内容
 - ① **レベルアップ講座** : 総受講時間は**10時間以内**とする。
 - ② 初級日本語学習支援者講座 : 総受講時間は30時間以内とする。
 - ※ 申請団体で受講したい内容を具体的に決めて申請してください。
- (6) 修了証の発行
 - ① レベルアップ講座の場合、全講座に出席した受講生に対して、希望があれば発行する。
 - ② 初級講座の場合、受講時間が全講座の8割以上出席した受講生に対して、希望があれば発行する。 ※ この修了証は講座を修了したことを証するもので、日本語教育に係る資格を証するものではありません。

4 事業経費

講師の謝金・交通費は、原則当協会が負担し、教材費等の実費は主催団体または受講生が負担する。

5 申し込み手続き及び報告等

(1) 申し込み手続き

派遣を希望する団体は、派遣申請書(様式1-Aまたは1-B)(押印済原本)1部を提出する。

申込締切日 令和5年5月31日(水)

事業実施期間 令和5年8月1日~令和6年2月29日

(2) 派遣の決定

申請書を審査し、派遣を決定して通知する。

- (3) 事業報告
 - ・派遣を受けた団体は、周知文等を作成する場合、公益財団法人茨城県国際交流協会との共催事業であること を明示し、その資料を提出する。
 - ・事業終了後2週間以内に<u>実施写真(2枚以上)</u>、及び実施報告書(様式2)と実施報告書の電子データを提出する(様式の電子データは当協会のホームページからダウンロード可)。

【申請書の提出先】

公益財団法人 茨城県国際交流協会

〒310-0851 茨城県水戸市千波町後川745 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館2階

電話 029-241-1611 FAX 029-241-7611 E-mail: <u>iia@ia-ibaraki.or.jp</u>

当協会ホームページ http://www.ia-ibaraki.or.jp/

(様式1-A)

□ その他 (受講した研修内容

□ 研修は行っていない。

(公財) 茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザー 派遣申請書

ベルアッフ '講座用

年 月 日 公益財団法人茨城県国際交流協会 理事長 根本博文殿 団体名 代表者名 下記により、令和5年度(公財)茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザー派遣要領に基づき、講師の派遣を申請 します。 I 申請者連絡先 ₹ 担当者名 TEL FAX 携帯 e-mail II 希望する講座の内容等 (10時間以内) □ 初級 I (例: 日常生活での基本的なやりとりができる) 日本語学習内容 □ 初級 II (例:日常生活で状況に応じたやりとりができる) のレベル □ 中級(例:抽象的な場面を含む、実践的な言語運用ができる) □ その他 (具体的内容: ・第1希望 月 日()から 月 日()(毎週 or 隔週 合計 回) 時間帯 : ~ : (時間/同) 日()から 実施時期・ ・第2希望 月 月 日()(毎週 or 隔週 合計 回) 時間帯 時間帯 (時間/回) \sim : ・その他の希望日程() 施設名: 実施場所 住 所: 受講者 □ 経験者(年~ 年) 人:指導歴 現在使用している教材をお書き下さい。 使用する教材 具体的になるべく詳しくお書き下さい。 希望する講座の 内容 III 貴会のレベルアップ研修の状況について □ 独自に研修会を実施している。 (実施回数: 年・月・週 回) □ 当協会の日本語教育アドバイザー派遣により実施(今までの実施回数 回))

(様式1-B)

(公財) 茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザー 派遣申請書

初級日本語学習支援者講座用

年 月 日

	成県国際交流協会 本 博 文 殿		団体名			
			代表者名			_
下記により、行 します。 I 申請者連絡先	冷和 5 年度(公財)茨城県E	国際交流協会日本	ズ語教育アドバ	- バイザー派遣 ₉	要領に基づき、講師の浙	- (遣を申請
Ŧ						
担当者名			DAV			
TEL 携帯			FAX e-mail			
	の内容等(30時間以内)		e marr			
	・第1希望 月 時間帯	日()から : ~	:		(毎週 or 隔週 合計 (時間/回)	回)
実施時期・ 時間帯	・第2希望 月 時間帯	日 () から : ~	ら 月 :	目()	(毎週 or 隔週 合計 (時間/回)	回)
. A 1-3 114	・その他の希望日程(·		(MINN HIV)
実施場所	施設名:					
受講者	□ 初心者(人)				
又冊白	□ 経験者(人:指導歴	年 ~	年)		
教材						
	こついて(受講生の活動につ 講者がどのように活動する予定					

IV 希望する講座の内容について

研作	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #
	世界と日本
	異文化接触
	日本語教育の歴史と現状
	言語と社会の関係
	言語使用と社会
	異文化コミュニケーションと社会
	言語理解の過程
	言語習得•発達
	異文化理解と心理
	地域日本語教育の多様性
	日本語学習支援
	異文化間教育とコミュニケーション教育
	言語教育と情報
	言語の構造一般
	日本語の構造
	言語研究
	コミュニケーション能力
	その他…他にご希望があればお書きください。

 Π

公益財団法人茨城県国際交流協会 理事長 根本博文殿

(公財) 茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザー 派遣実施報告書

	団体名:						代表	者名:					
	Ŧ						I						
	担当者名												
	TEL						FA	ΑX					
	携帯						e-m	ail					
	派遣された	と日本語教	対育ア	ドバイ・	ザー名								
	(公財)茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザー派遣について、下記のとおり実施しましたので報告します。 記												
I 夫	医施日時	• 場川		н	п () 4\c		左	. p		() ±7		1 月月
	日 程		年	月				年	- 月	Д '	()まで		間
	時間	午前・4	F後	時	分が	ら午前	・午後	時	分	まで	(1回	時間	分)
	場所												
	I 受講者の概要 (1) 受講者数												
	経験者				名	初心者				名			
	1回あたり	平均受講	渚数				名	ı			1		
(2) 初心者の募集方法(チラシを作成・広報誌に掲載した場合にはコピーを添付下さい)													

※ 例のように詳しくご記入ください。

目目⇒推□□□±	極楽のニー	※ 例のように詳し	
開講日時	授業のテーマ	授業概要	教材
例) 9月18日16:00~18:00	例)自己紹介	例) 初対面の挨拶方法を教える。次に名前 札を作成し、挨拶や簡単な自己紹介の方法 を教え、実践する。	例)みんなの日本語 初級I

	1. 講座全体の評価(下記の中から一つに○をお願いします)
	①大変良かった ②良かった ③普通 ④あまり良くなかった ⑤良くなかった。
	2. 上記評価の理由
講座内容に関する感想・意見	3. その他の感想/意見
	日本語学習支援の方法を学ぶために、今後どんな内容を講座に取り入れるといいと思います
	か。(ご自由にお書きください)
日本語学習支	
援の方法について	
今回の講座の 活用法 (なるべく具体	
的に記入して	
下さい)	

*研修で使用した教材コピーや写真等、研修の状況のわかるものを添付して下さい。 (写真は、当協会の機関誌等紙面に掲載される場合があります。)